

令和2年度

弘前大学地域創生本部

ボランティアセンター活動報告会

人文社会科学部地域未来創生センターフォーラム

東日本大震災からの復興を考える

〜チーム北リアスの10年〜

参加  
無料

申込不要  
当日参加可

令和3年

3月10日(水)

18:00~20:30

ヒロコ4階 弘前市民文化交流館ホール

(会場定員:75名)及びオンライン配信

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、会場でのご参加の際は必ずマスクの着用をお願いします。また、当日体調の優れない方は、ご無理をされないようにお願いします。  
※会場にマスクの用意はございません。各自、ご準備をお願いします。

オンライン配信の視聴はこちらから▶



zoom

[ミーティングID] 677 563 6879 [パスワード] 32683198



※本事業はほくとう総研地域活性化連携支援事業の助成を受けて実施するものです。

### 事業目的

東日本大震災発生から10年を迎える今、震災の発生から今日までの10年間を振り返り、震災の教訓を共有することで、復興支援について理解を深めるとともに、地域創生本部ボランティアセンターが今年度実施した活動を弘前市民と共に振り返り、新しい年度に向けて事業の見直しを行うべく実施するものです。

主催/弘前大学地域創生本部  
ボランティアセンター、  
弘前大学人文社会科学部  
地域未来創生センター

共催/弘前市

後援/野田村、野田村社会福祉協議会、  
弘前市社会福祉協議会、  
チーム北リアス、  
(株)東奥日報社、(株)陸奥新報社

# 令和2年度弘前大学地域創生本部ボランティアセンター活動報告会 × 人文社会科学部地域未来創生センターフォーラム 「東日本大震災からの復興を考える ～チーム北リアスの10年～」

## プログラム

18:00～18:10 開会の挨拶

司会：弘前大学人文社会科学部 教授 平野 潔

- 弘前大学長 福田 眞作
- 弘前市長 櫻田 宏
- 野田村長 小田 祐士

18:10～19:10 講演

- 「復興に向けた新たな活動に伴走する」  
大阪大学大学院人間科学研究科 教授 渥美 公秀氏
- 「住民とボランティアが協同する地域見守り活動」  
京都大学大学院人間・環境学研究科 教授 永田 素彦氏
- 「学生たちの地域復興ワークショップの意味」  
八戸工業高等専門学校総合科学教育科 教授 河村 信治氏
- 「野田村での活動から得たもの」  
NPO法人日本災害救援ボランティアネットワーク(NVNAD) 常務理事 寺本 弘伸氏
- 「記憶を復興する」  
大阪大学大学院人間科学研究科 助教 宮前 良平氏
- 「野田村の10年」  
久慈市観光物産協会専務理事・チーム北リアス現地事務所長 貫牛 利一氏
- 「チーム・オール弘前」  
弘前大学人文社会科学部教授・地域未来創生センター長・地域創生本部ボランティアセンター長 李 永俊

19:10～19:15 休憩

19:15～20:00 パネルディスカッション

パネリスト：上記講師と同様

モデレーター：弘前大学人文社会科学部教授・地域未来創生センター長・地域創生本部ボランティアセンター長 李 永俊

20:00～20:25 活動報告・意見交換・総括

- 弘前大学地域創生本部ボランティアセンター  
報告者：ボランティアセンター学生事務局元代表 武藤 春香  
ボランティアセンター長 李 永俊
- 全体意見交換
- 総括 ボランティアセンター長 李 永俊

20:25～20:30 閉会の挨拶

- 弘前大学人文社会科学部長 飯島 裕胤



お問い合わせ 弘前大学人文社会科学部地域未来創生センター

〒036-8560 青森県弘前市文京町1 TEL 0172-39-3198 (平日10:15～17:00)

E-mail irrc@hirosaki-u.ac.jp URL <http://human.cc.hirosaki-u.ac.jp/irrc/>